七高SSHI邇信

R5/9/5 令和5年度 第5号

\\石川県立七尾高等学校SSH推進室//

京全国高等学校総合文化祭堂

獎励賞受賞

7月29日(土)~7月31日(月)にかけて、第47回全国高等学校総合文化祭(2023かごしま総文)が鹿児島県で行われました。石川県代表として本校から、自然科学部門(生物)『オジギソウの概日リズムの個体内の部位間での独立性』の36日岡本さん、自然科学部門(物理)『様々な粉体上の液体に刺激を与えた際の現象に関する研究』のグループ(36日高田さん・竹森くん・福岡くん)、自然科学部門(地学)『モデル実験を用いた液状化現象の発生条件の解明』のグループ(36日上林くん・塚くん・政氏くん)、ポスター部門(生物)『オオゴマダラは色覚を用いて赤系統のカランコエに訪花する』のグループ(36日佐々木さん・柴野くん・橋本くん・村井さん)が参加し、会場の鹿児島大学において自分たちの研究について発表を行いました。ポスター部門(生物)で発表した、佐々木さん・柴野くん・橋本くん・村井さんのグループが奨励賞を受賞しました。ポスター部門での受賞は七尾高校初です。

また、30日の午後からは、巡検研修であんぎん編み体験とフラワーパーク鹿児島の散策を行いました。そして、最終日の7月31日(月)は、谷山サザンホールにおいて、半田利弘氏による「わかると納得する宇宙のダークサイド」の講演を聞きました。



生物 型 ・ マー ・ マー ・ マー

SSH生徒研究祭表会

文部科学省と国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の主催で、8月9日(水)・10日 (木)に、神戸国際展示場にて、令和5年度 SSH 生徒研究発表会が行われました。この発表会は全国の SSH 指定校など226校の学校が集まり、2日間にわたり自分たちの研究について発表を行うものです。本校代表として『アスコルビン酸酸化酵素の作用と食品を用いた失活条件』のグループ(36H 廣澤さん・福井くん・向瀬さん)が参加しました。







関あサイエンスツアー

8月7日(月)・8日(火)に、1・2年生の普通科・理数科の希望者20名で関西サイエンスツアーを行いました。今回は最先端の研究施設である理化学研究所放射光科学研究センターおよび、理化学研究所計算科学研究センター(R-CCS)で研修等を行いました。また、理化学研究所放射光科学研究センターでは、SPring-8/SACLAについての説明を受け、「SPring-8/SACLA」の見学をしました。理化学研究所計算科学研究センター(R-CCS)では、スーパーコンピュータ「富岳」についての説明を受け、「富岳」を見学し、科学

理化学研究所放射光科学研究センク・

への興味・関心を高めました。



~生徒の感想~

- OSPring-8/SACLA、どちらの施設も今まで見たことのないくらい大きな施設で大きな機械がずっと遠くまで連なっており圧巻的だった。
- ○想像するだけで気が遠くなりそうな途方もないことも、富岳を使えばできることが本当にすごいと思いました。まさに無限大の可能性があるように感じます。2030年にまた次世代のスーパーコンピュータが現れるかもしれないのが信じられないです。
- 〇このサイエンスツアーを通して、世界に誇れる 日本の技術が知れた。

理化学研究所計算科学研究センター(R-CCS)

